北方町文化財報告書第20集

上崎地区遺跡3

平成14年度上崎地区農地保全整備事業に伴う埋蔵文化財調査概要報告書

2003年3月

宮崎県東臼杵郡北方町教育委員会

序

日頃より埋蔵文化財の保護、活用に関しましては深いご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

北方町教育委員会では、今年度も東臼杵農林振興局の委託を受けて上崎地区内に所在する上崎地区遺跡の発掘調査を実施しました。

本書は、平成１４年度に実施した埋蔵文化財調査作業の概要報告書です。

本書の刊行を通しまして、地域の文化財に対する理解と認識が、ますます深まっていくことを願うとともに、今回の成果が社会教育・学校教育等で広く活用されれば幸いに存じます。

最後になりましたが、本書の刊行にあたってご協力をいただきました町民の皆様をはじめ、ご指導ご助言をいただきました先生方、東臼杵農林振興局・上崎区など関係機関の皆様に対し、こころより感謝申し上げます。

平成１４年３月２０日

北方町教育委員会

教育長　　中　利幸

例　　言

1．本書は、東臼杵農林振興局の委託を受けて、平成１５年１月１５日より平成１５年３月２０日まで実施した埋蔵文化財発掘調査の概要報告書である。

2．調査は、北方町教育委員会が主体となり、同文化財係長小野信彦が担当した。

3．調査の組織

調査の組織は、以下の通りである。

調査委託	東臼杵農林振興局	局　　長	塩月千浩
調査受託	北　方　町	町　　長	佐藤嘉紘
調査主体	北方町教育委員会	教　育　長	中　利幸
調査総括		社会教育課長	亀長　馨
事務担当		社会教育課長補佐	藤田統三
調査担当		文化財係長	小野信彦
調査指導	宮崎県文化課		

調査協力(順不同)

宮崎県東臼杵農林振興局農地整備課、宮崎県文化課埋蔵文化財担当者各位、宮崎県埋蔵文化財センター職員、宮崎県総合博物館職員、宮崎県市町村埋蔵文化財担当者各位、速日峰土地改良区及び地元関係各位

4．本書の執筆・編集は小野が行った。

5．本書で使用した写真・図面については北方町教育委員会で保管している。

目　　次

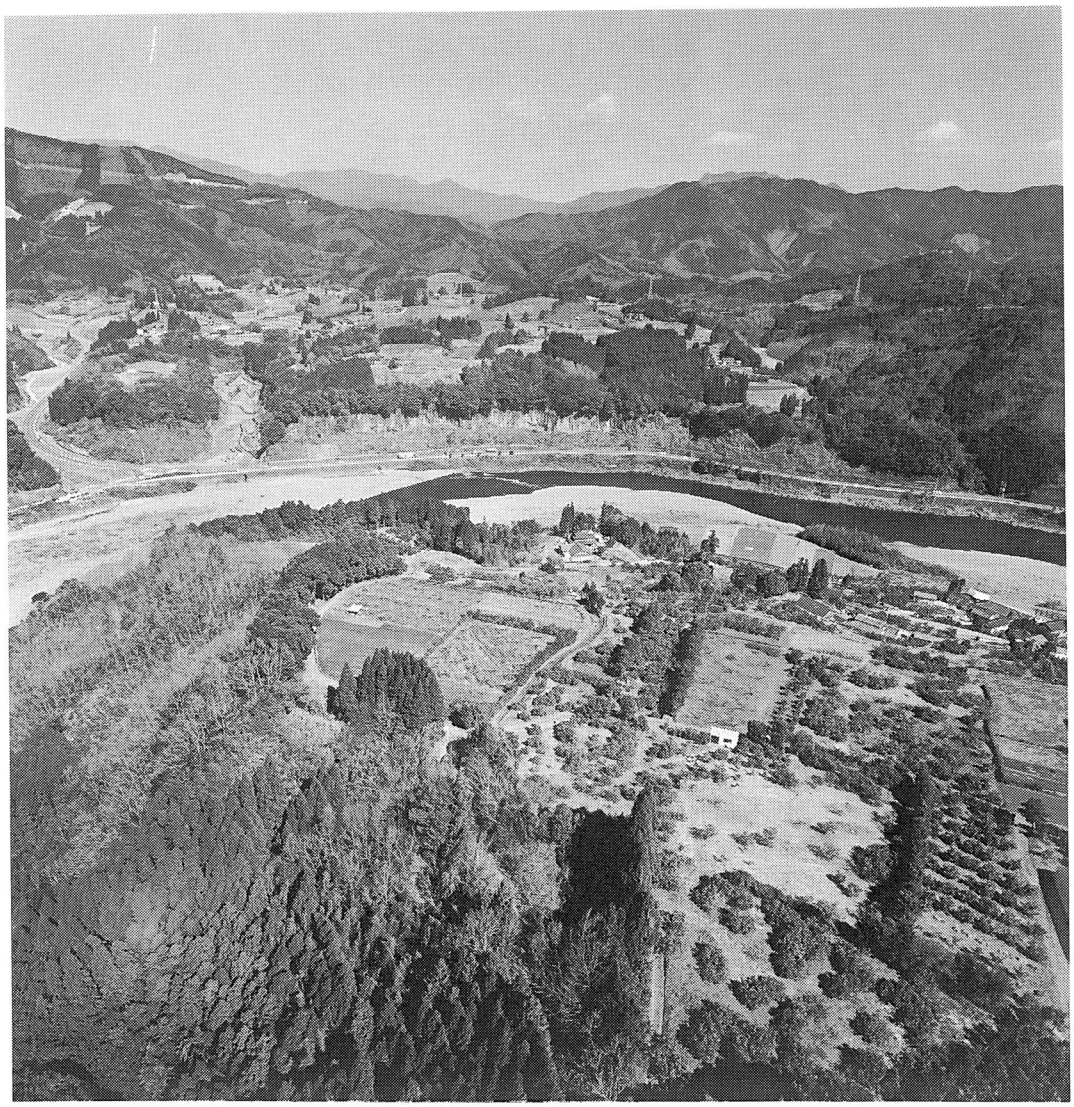
はじめに・・・

はじめに

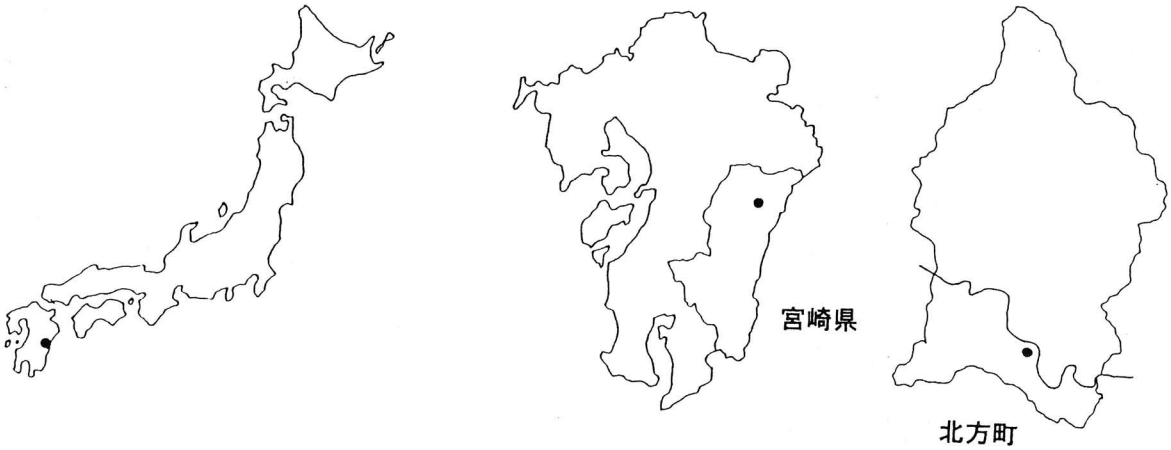
１．調査に至る経緯

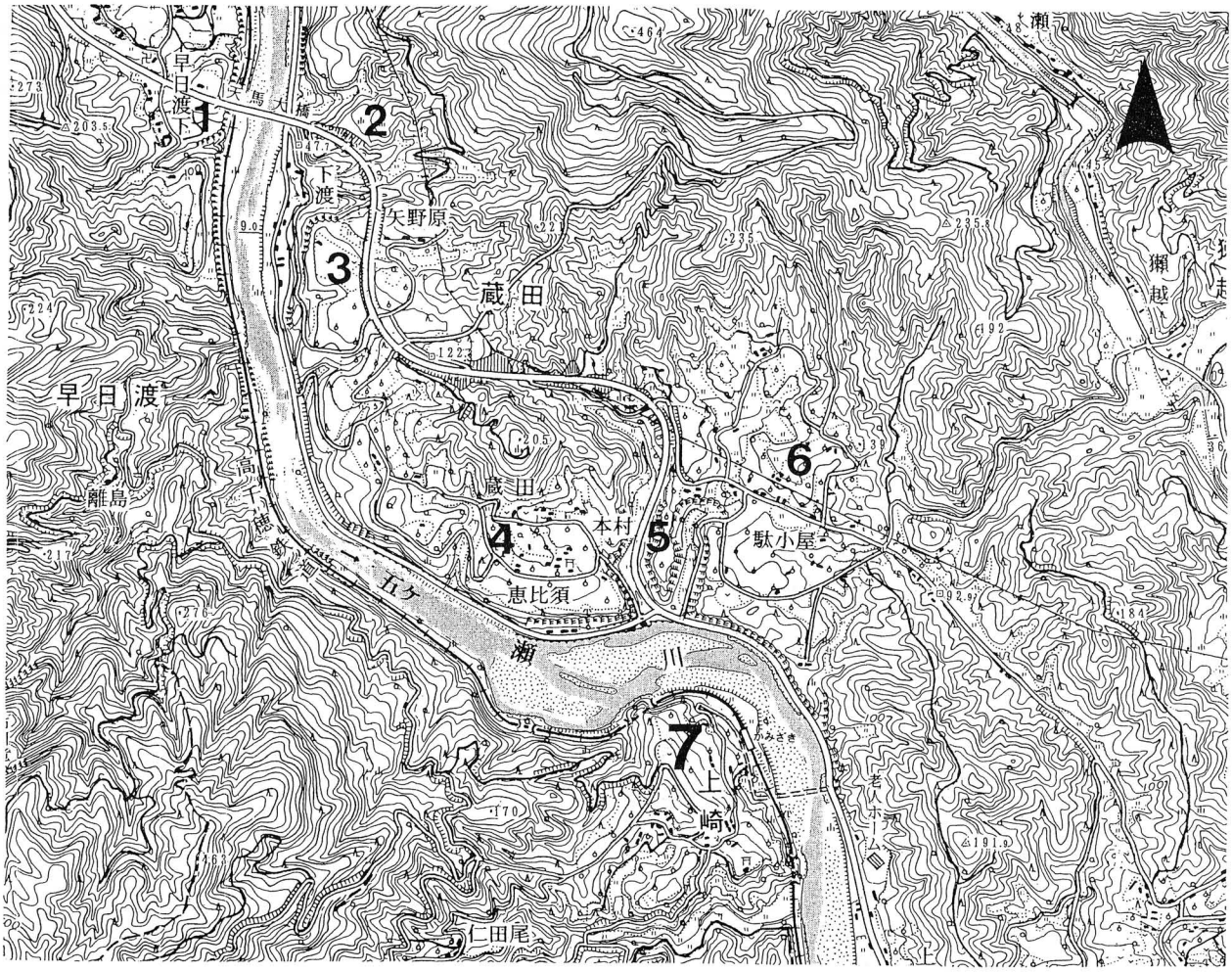
宮崎県東臼杵農林振興局では、平成１３年度に引き続き上崎地区において、農地浸食防止工事としての農地保全整備事業を計画し、北方町教育委員会に工事予定地内の埋蔵文化財の有無についての照会を行った。工事予定地内については、周知の埋蔵文化財包蔵地であったために、記録保存のための埋蔵文化財調査を実施することとなった。

調査は、宮崎県東臼杵農林振興局の委託を受け、北方町教育委員会が主体となって、平成１５年１月１５日より平成１５年３月２０日まで実施した。



１．上崎地区遺跡遠景（南から）





1．早日渡馬場園遺跡　2．小原遺跡　3．矢野原・矢野原第２遺跡
4．蔵田遺跡　5．蔵田城　6．駄小屋殿の上遺跡　7．上崎地区遺跡

2．遺跡位置図（1/25,000）

２．遺跡の位置と環境

上崎地区遺跡は、北方町辰（上崎）で行なわれている農地保全整備事業に伴って発掘調査された遺跡の総称である。

本遺跡が所在する北方町は、宮崎県の北に位置し、東は延岡市、南は門川町・北郷村、西は西臼杵郡日之影町、北は北川町の１市３町１村と境を接する。町の南部を東西15km、南北23km余りの町域を占めて五ヶ瀬川が流れる。北には1,000m級の大崩山・鬼の目山などの山々が連なる。南部の五ヶ瀬川流域や曽木川流域には、阿蘇溶結凝灰岩の台地や河岸段丘が発達しており、本町の遺跡の大部分が集中する。

周辺の遺跡について概観する。旧石器時代では、五ヶ瀬川を挟んだ対岸上流の矢野原遺跡で、ＡＴ層上位より礫群の外、ナイフ形石器や剥片尖頭器を含め約3,000点にも及ぶ遺物が出土している。また、ＡＴ層下位では、数点のスクレイパー類と剥片類が出土している。石材は水晶、流紋岩、砂岩等である。矢野原第２遺跡でも、ＡＴ層上下よりナイフ形石器やスクレイパー等が出土している。

縄文時代では、矢野原遺跡・矢野原第２遺跡で草創期から手向山式直前までが充実しており、小原遺跡で早期押型文が表採されている。蔵田遺跡では、早・後・晩期の出土例が多い。遺構では、礫群・集石遺構等が検出されている。

弥生時代から古墳時代にかけては、小原遺跡で弥生土器や須恵器片が表採されている。早日渡馬場園遺跡では、弥生時代終末期から古墳時代初頭期にかけての竪穴住居跡が２軒検出されている。また、蔵田遺跡では古墳時代の竪穴住居跡が１軒検出され、東側の一角で磨製石鏃の未製品が45個ほど見つかり、工房の可能性が指摘されている。駄小屋殿の上遺跡では、古墳時代後期の石棺が数基検出されている。矢野原第２遺跡では、古墳時代後期の石棺が７基検出され、そのうち１基からは、鉄刀と鉄鏃が各１点づつ出土している。

古代については、出土遺物が少なく、詳細は不明である。

中世になると、早日渡馬場園遺跡・蔵田遺跡で陶磁器、明銭、石臼等が出土している。蔵田城は、中世山城であり、郭・空掘等の施設が良好な状態で残っている。

<参考文献>

（１）　角川書店『角川日本地名辞典』45(1986)

（２）　北方町『北方町史』(1972)

（３）　田中茂『東臼杵郡北方村の古墳』北方村教育委員会(1962)

（４）　北方町教育委員会「笠下遺跡」『北方町文化財報告書』１(1990)

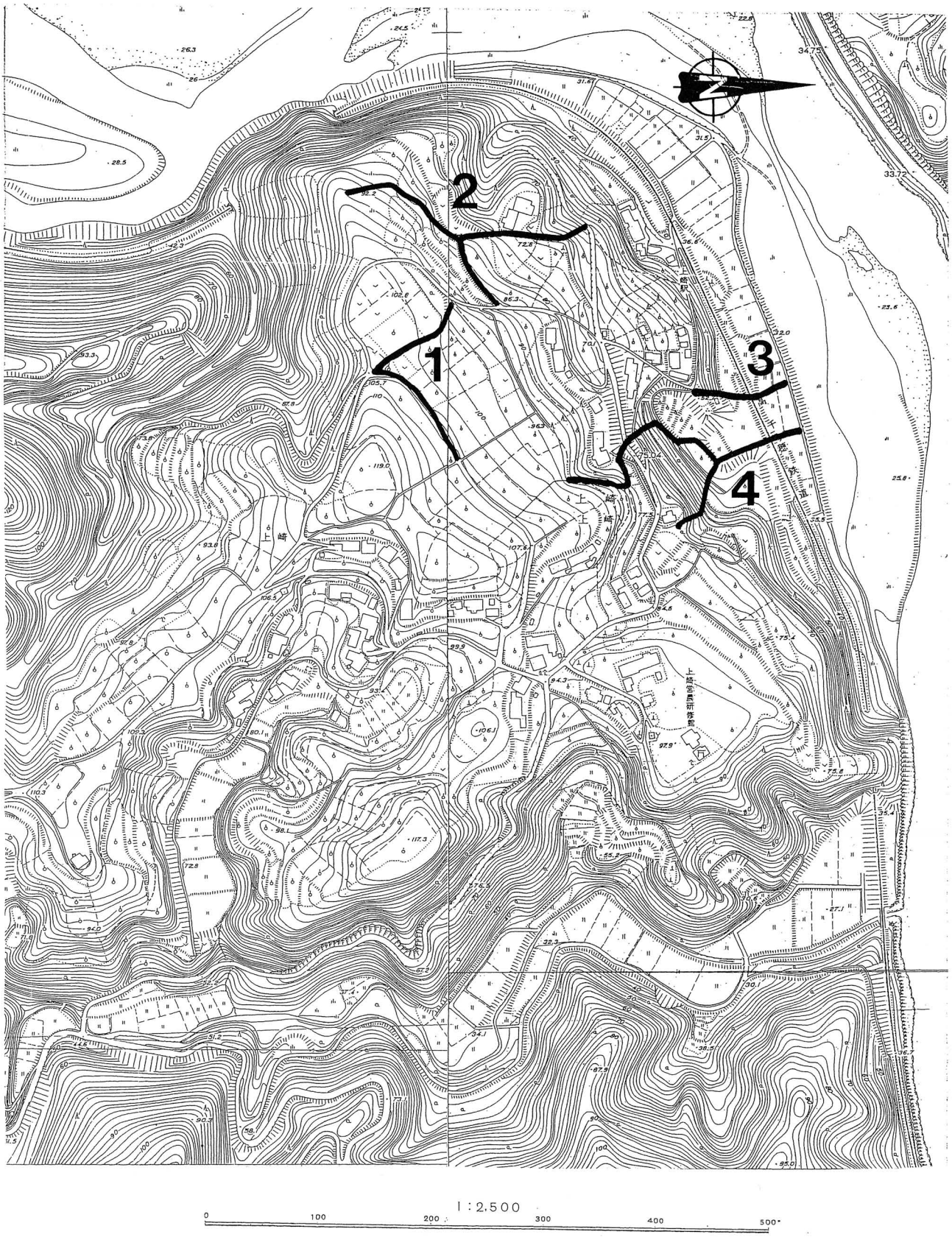
（５）　宮崎県教育委員会『打扇遺跡・早日渡遺跡・矢野原遺跡・蔵田遺跡』(1995)

（６）　平凡社『日本歴史地名大系』46(1997)

（７）　北方町『北方町史第２巻』(1997)

（８）　宮崎県教育委員会『宮崎県中近世城館跡緊急分布調査報告書Ⅰ』(1998)

（９）　宮崎県教育委員会『宮崎県中近世城館跡緊急分布調査報告書Ⅱ』(1999)



3．調査区位置図（1/5,000）

調　査　の　内　容

1．調査の概要

本遺跡は、標高約１５０ｍ～１６０ｍ程の通称「原」と呼ばれる台地上に位置し、以前から石鏃等が採集されていた。五ヶ瀬川からの比高差は６０～８０ｍである。

工事場所により、調査区を１から４区に分けた。１区では、アカホヤ層が確認され、上面で竪穴住居跡や土抗を、下部で縄文時代早期及び旧石器時代の包含層が検出された。２～４区では、遺構・遺物とも検出されなかった。斜面地では、農道・林道拡幅工事に伴う確認調査で、古墳時代の竪穴住居跡や土抗が確認されており、今後の開発行為に関して十分な注意が必要である。

また、上崎から諸塚に通じる旧道（往還？）跡の原型を記録できたのは、一つの成果である。

今回検出した遺構は、古墳時代前期の竪穴住居跡１軒と縄文時代早期及び晩期の土坑各１基及び若干の柱穴及び中世～現代の道路遺構１基である。

2．基本層序

基本層序は以下の通りである。

Ⅰ層…表土層（約20cm）

Ⅱ層…茶褐色土層（約20cm）

Ⅲ層…黒色土層。パサつく。（約30cm）上部より主に縄文時代晩期の遺物や須恵器、陶磁器等の遺物が出土。

Ⅳ層…アカホヤ層（約20cm）

Ⅴ層…黒褐色土層（約20cm）やや粘質。縄文時代早期の遺構と遺物が出土。

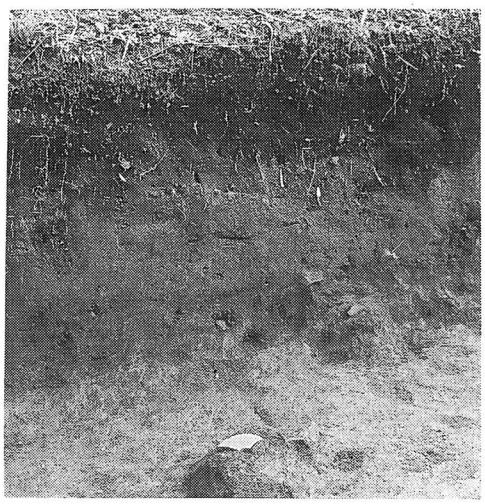
Ⅵ層…黄褐色土層（約20cm）粘質。旧石器時代の遺物が若干出土。

Ⅶ層…ＡＴ層（約10cm）

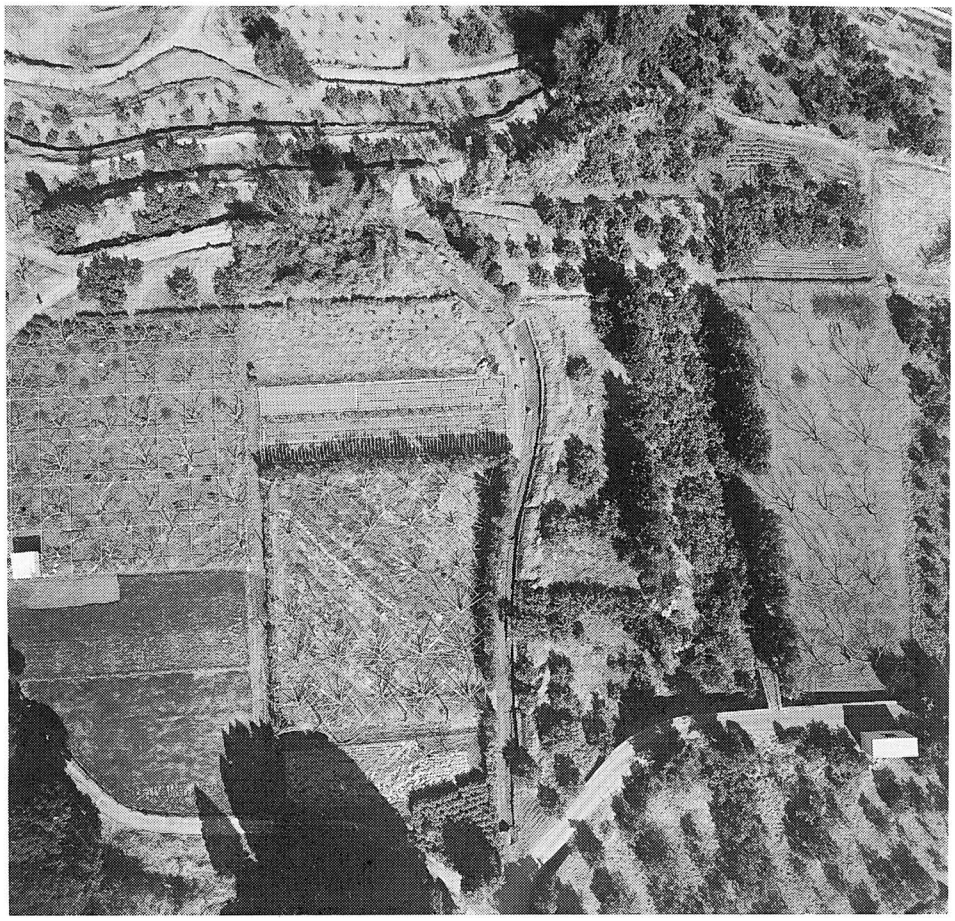
Ⅷ層…黒褐色土層（約20cm～50cm）やや粘質。３～５cmのブロック状。

Ⅸ層…黄茶褐色土層。粘質。小砂利を含む。

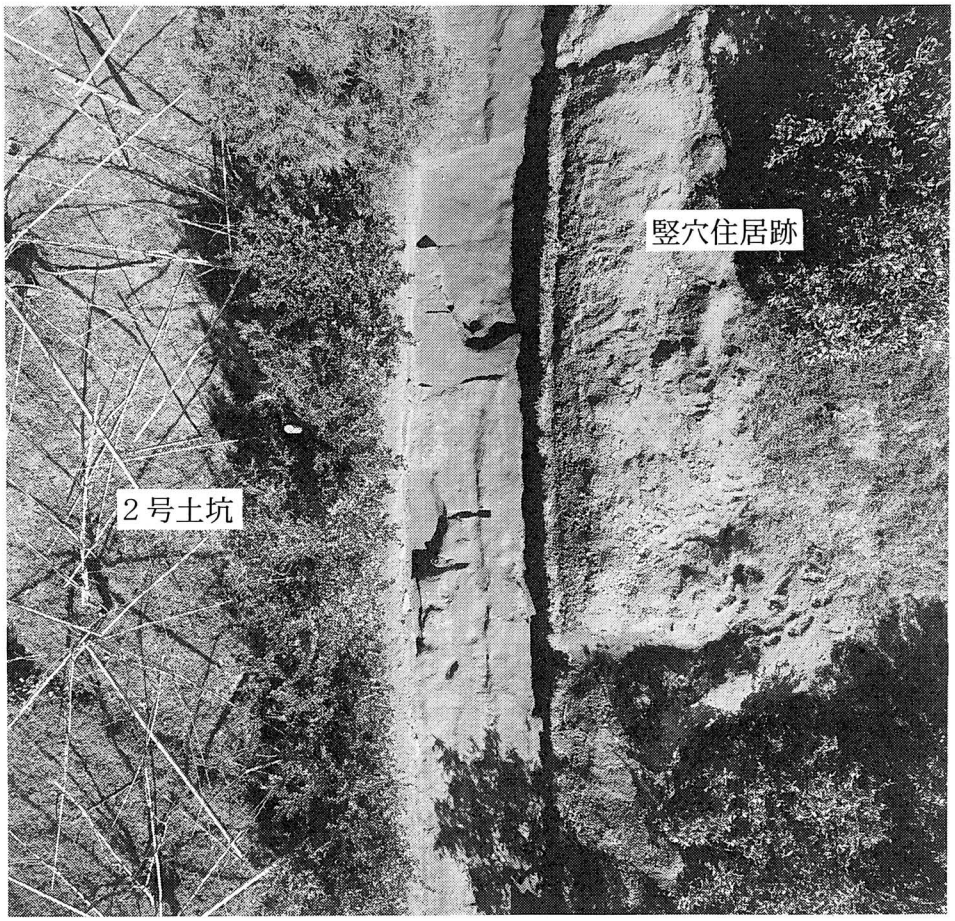
Ⅹ層…阿蘇溶結凝灰岩層。岩盤。



４．土層写真



5．1区空中写真



6．竪穴住居跡及び
2号土坑空中写真
（上が北）

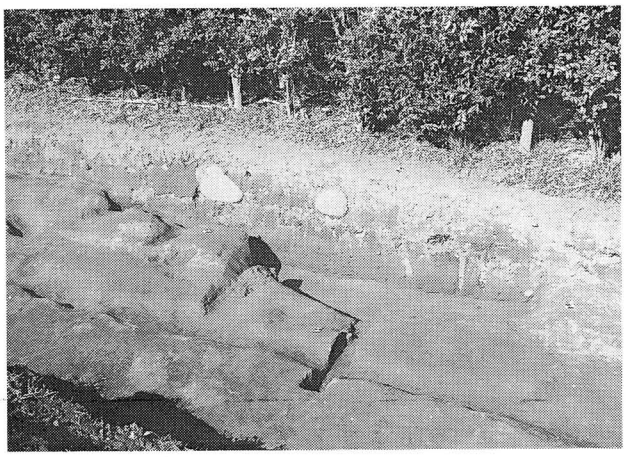
3．遺構・遺物

道路による削平が、Ⅳ層（アカホヤ層）の上部からＸ層の阿蘇溶結凝灰岩の岩盤までおよんでいる。検出遺構としては縄文時代早期の土坑１基、縄文時代晩期の土坑１基、弥生時代終末期から古墳時代初頭期の竪穴住居跡１軒、近世以降の道路遺構１基である。

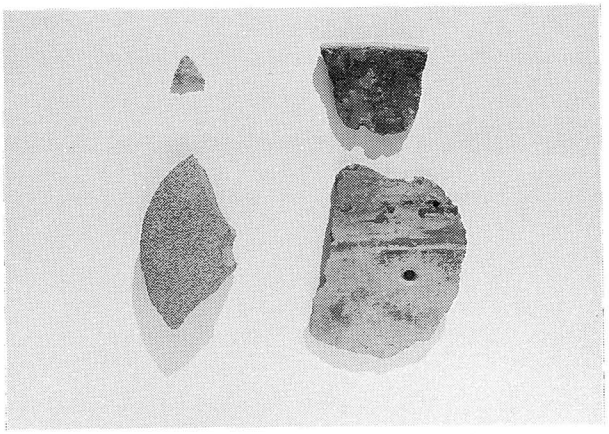
遺物のほとんどは道路の埋土中より出土し、包含層（主にⅣ・Ⅴ・Ⅵ層）から出土した遺物は少ない。ＡＴ層の下位からの出土遺物も無かった。

土坑は２基検出した。１号土坑はアカホヤ層下位から、２号土坑はアカホヤ層上部から掘り込まれている。１号土坑の平面形は円形である。２号土坑は一部のみの検出である。１号土坑よりチャート製の石鏃と環状石斧片が、２号土坑より縄文時代晩期の土器片が出土している。

７．１号土坑

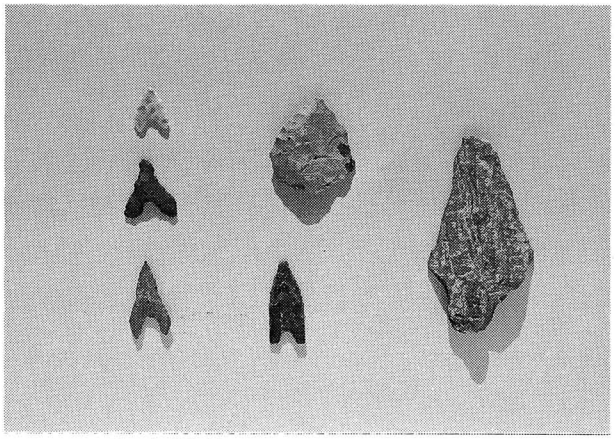


８．２号土坑

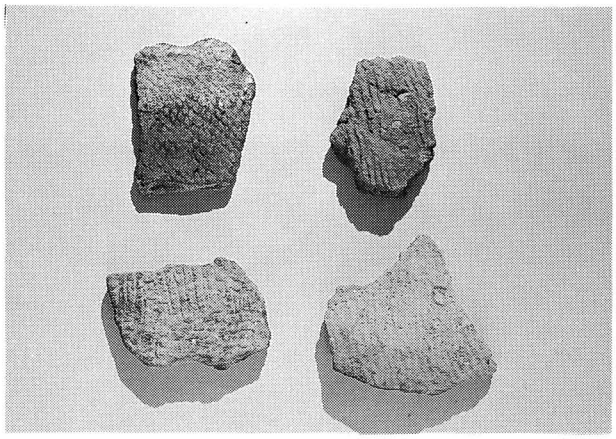


９．土坑内出土遺物
（左１号土坑　右２号土坑）

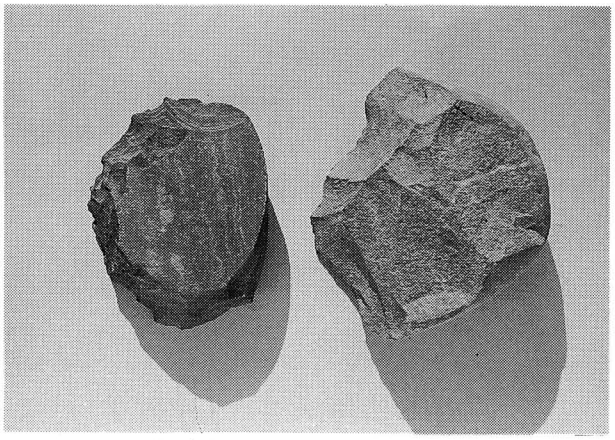
10．遺物出土状況（Ⅵ層中）



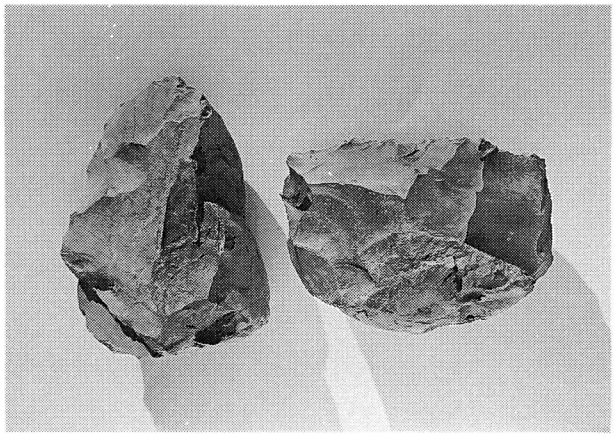
１１．　出土遺物
（石鏃・スクレイパー・剥片尖頭器）



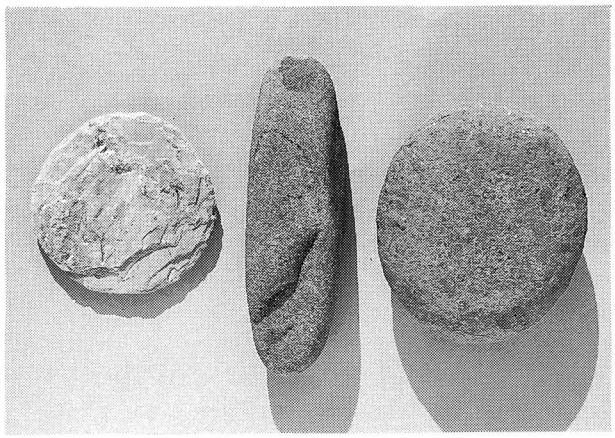
１２．　出土遺物（縄文土器）



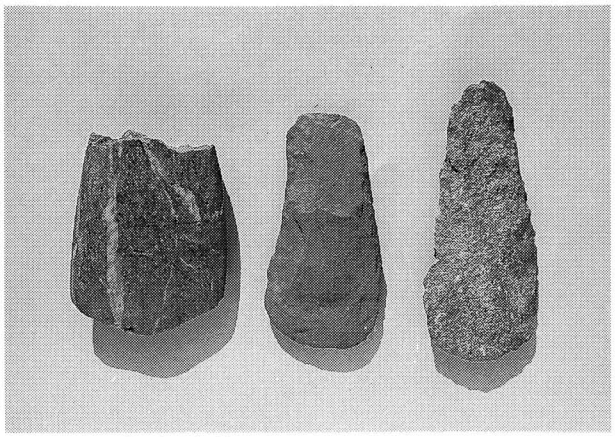
１３．　出土遺物（礫器）



１４．　出土遺物（石核）



１５．　出土遺物
（円盤型扁平打製石器・叩石・磨石）



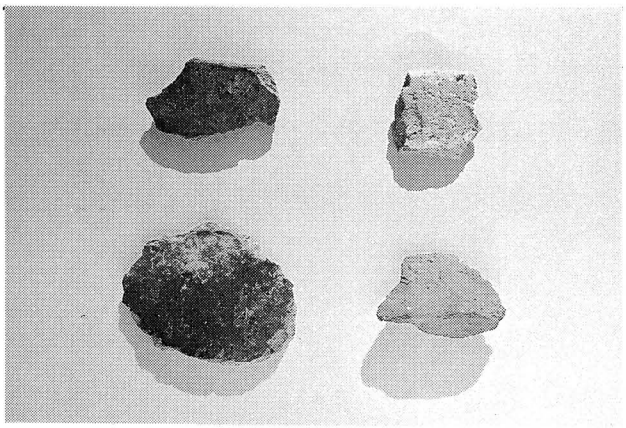
１６．　出土遺物
（磨製石斧・局部磨製石斧・扁平打製石斧）

埋土中より打製石鏃、スクレイパー、剥片尖頭器、縄文時代早期の土器（押型文・撚糸文）、礫器、石核、円盤型の扁平打製石器、叩石、磨石、磨製石斧、打製石斧、局部磨製石斧、扁平打製石斧、石錘等が出土した。（出土遺物写真11～16・22参照）

周辺の畑からもたくさんの土器や石器が表採されており、広い範囲で旧石器時代までの遺物包含層が、畑の造成等により削平されていると予想される。しかし、今回検出された土坑や竪穴住居跡から見ても、削平を免れている部分もかなりの範囲になると思われる。

竪穴住居跡は、1軒を検出したが、一部は調査区外に広がっており全面調査はできなかった。このため規模等は推測になるが、一辺が４～５mの方形の竪穴住居跡で、主柱穴は４本になるものと思われる。深さは検出面から約30cm、床面は平坦で、浅くくぼむ焼土及び炭集中部を中央部よりやや南側で検出した。少ない出土遺物から弥生時代終末期から古墳時代初頭期と思われる。

１７．　竪穴住居跡検出状況



１８．　竪穴住居跡内出土遺物

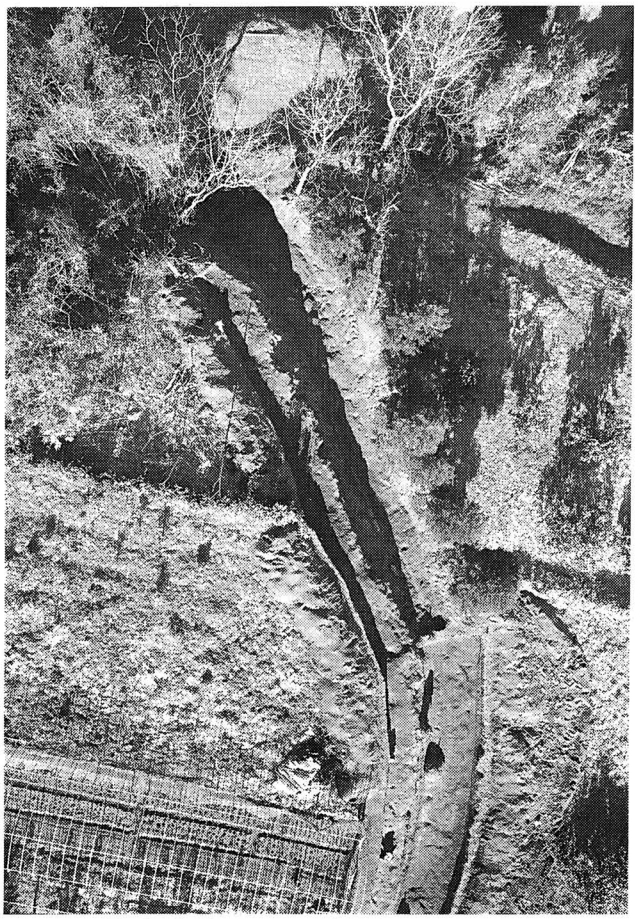
１９．　道路遺構（検出前）

２０．　道路遺構（検出状況）

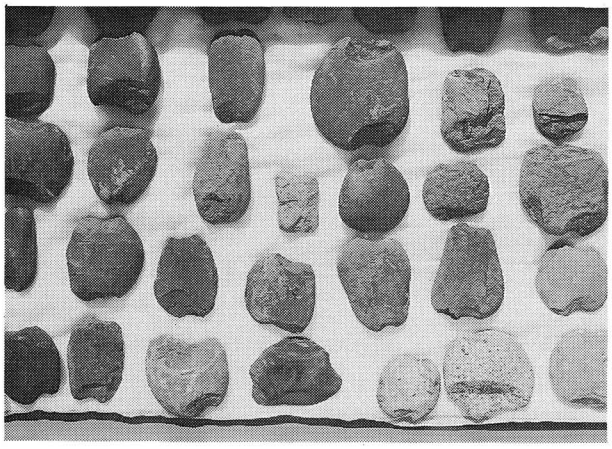
道路遺構は、調査前作業道として使われていた。この道はごく最近まで、対岸の蔵田から舟で上崎に渡り、速日峰を通って諸塚に抜ける幹線道路の一つであったが、別にコンクリートの道が作られると、ほとんど利用されなくなっている。特に、北側斜面部は荒れ方がひどかった。最近北方町では、国道218号線バイパス工事も終了し、また高速道路である延岡～北方道路に伴う発掘調査が延岡市で行われている。こうした中、その昔主要幹線道路であった道や村と村をつないだ里道が、歴史のかなたへ忘れ去られようとしている。今回の調査をきっかけとして、このような道路遺構にも目を向けていきたいと思う

埋土を除去するとローム層やアカホヤ層が固くしまり、馬車道と思われる浅いくぼみが検出された。また、北側の斜面部は阿蘇溶結凝灰岩を削りだして道路としていた。排水施設と思われるものは無かった。陶磁器の小破片が若干出土しているが、時期は不明である。

若干の柱穴を検出した。かなりしっかりした作りのものもあったが、掘立柱建物には復元する事が出来なかった。一部、根固め石が見られる柱穴を検出した。柱穴より、出土遺物の検出はなかった。



２１．道路遺構空中写真（上が北）



２２．出土遺物（石錘）

お　わ　り　に

平成１４年度の調査で、検出された遺構は、古墳時代前期の竪穴住居跡１軒と縄文時代早期及び晩期の土抗各一基及び若干の柱穴、近世以降の道路遺構１基である。遺物は、旧石器時代のスクレーパー、石核、剥片先頭器、縄文時代の石鏃、打製・磨製石斧、石錘陶磁器などが出土している。

旧石器時代の遺物は主にⅥ層中より出土しているが、ほとんどは埋土中より他時代の遺物と一緒に出土している。ＡＴ層下位にトレンチを掘り下げたが、遺物の出土はなかった。対岸の蔵田遺跡や矢野原遺跡の堆積状況などから、周辺には良好な包蔵地が予想されるため、今後は慎重な調査が必要となる。

縄文時代では、アカホヤ層中や下位より土器や石器が若干出土している。遺物の多くは埋土中より出土している。集中部からずれている可能性もあり、周辺部を含めて新たな遺構が検出されるものと思われる。今後、その対応には十分な注意が必要である。また、埋土中にはかなりの量の焼石が混じっているので、集石遺構等の検出が予想される。

当地域における、古墳時代の住居跡の発見例は、これまでの調査及び町開発事業に伴う調査で４軒目の検出例で、着実にその事例を増やしつつある。対岸の蔵田遺跡や矢野原遺跡、上流に位置する速日峰地区遺跡など周辺地域では、急傾斜や狭小な痩尾根の端部で住居跡が発見されている。今回の調査は、住居跡が良好に残っていると思われた「原」での検出であった。今後の調査に期待したい。

これまでの埋蔵文化財調査により、地元をはじめとする多くの町民に雇用の場を提供してきました。また、考古学的な成果はもちろんですが、農地保全整備事業の実施と文化財保護の調整を通じて、発掘調査や埋蔵文化財への理解が増してきたように思います。

一般的には、まだまだ発掘調査作業ですが、本書を通して、非常に地道で根気がいる大切な作業をご理解いただく一助となれば幸いです。

参考文献

1995年　宮崎県教育委員会『打扇遺跡・早日渡遺跡・矢野原遺跡・蔵田遺跡
…一般国道218号線椎畑バイパス建設に伴う埋蔵文化財報告書…』

2003年　北方町教育委員会『速日峰地区遺跡』

報　告　書　抄　録

フリガナ	カミザキチクイセキ
書名	上崎地区遺跡３
副書名	上崎地区県営農地保全整備事業に伴う埋蔵文化財調査概要報告書
巻　　次	
シリーズ名	北方町文化財報告書
シリーズ番号	第２０集
編集者名	小野信彦
編集機関	北方町教育委員会
所在地	宮崎県東臼杵郡北方町卯６８２番地
発行年月日	平成１５年３月２０日

フリガナ 所収遺跡名	フリガナ 所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北　緯	東　経	調査期間	調査面積 （㎡　）	調査原因
上崎地区 遺跡	東臼杵郡 北方町辰	45426				2003.1.15～ 2003.3.20	980	県営農地保全 整備事業

所収遺跡名	種　　別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
上崎地区 遺跡	包蔵地	旧石器時代 縄文時代早期 縄文時代晩期 古墳時代前期 近世～現代	竪穴住居跡１ 道路遺構１ 土坑２	剥片先頭器 石鏃・環状石斧 縄文土器 陶磁器	阿蘇溶結凝灰岩を削って造りだした道路状遺構（近世～現代）が良好な状態で残る

上崎地区遺跡３

北方町文化財報告書
第20集
平成15年３月20日

発行　北方町教育委員会
〒882-0192
宮崎県東臼杵郡北方町卯682

印刷　クラフト印刷
〒882-0108
宮崎県東臼杵郡北方町子4146